

株式会社アコーディア・ソーラー福島富岡 アコーディア・ソーラー福島富岡発電所

■事業概要

本事業は、福島県富岡町にあるゴルフ場の敷地面積 954,577 m²に、発電容量 34,744kw のアコーディア・ソーラー福島富岡発電所を建設し、太陽光エネルギーを利用して発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	太陽光発電設備への融資
所在地	福島県双葉郡富岡町
用途地域	—
発電容量	34,744kw
工事予定期間	平成 29 年 12 月～平成 31 年 11 月
供用開始予定	平成 31 年 12 月

■立地環境

事業予定地は、福島県富岡町のゴルフ場跡地であり、平成 23 年に発生した福島第一原子力発電所事故のために富岡町が帰宅困難区域に指定されて以降、無人のまま放置されていたが、平成 29 年 4 月に指定が解除され、現在も除染作業が実施されている。事業予定地は四方を森林に囲まれているが、周辺に国立公園・国定公園はなく、県立自然公園からも 15km 以上離れている。

■実施した環境影響調査

富岡町及び福島県における既存文献資料調査、並びに専門技術者による現地踏査及び地元関係者へのヒアリングを実施している。

■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

事業に先立って富岡町役場及び地元区長に説明を行うとともに、環境配慮計画書の概要版を事業者のホームページ公表し、意見を受け付けた。

■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 供用中の配慮：防音のためパワーコンディショナーに防音小屋を設置する。
- 建設工事中の配慮：工事用車両の走行による影響対策として低排ガス車・低騒音車を使用し、不必要なアイドリングを止める。廃棄物については許可業者に依頼し適切に処分する。



環境配慮に関するコメント

騒音発生源であるパワーコンディショナーを、防音小屋に設置する計画としていることは評価できる。

一方、事業予定地及びその周辺は、東日本大震災以降、無人のまま放置され約 7 年が経過しており、野生化した自然が出現している。このため適切な時期に現地調査等を実施し、必要に応じて動植物の適切な管理・保全の措置を講じるようお願いしたい。また供用後、大雨時でも雨水排水に支障が生じていないか確認し、必要があれば適切な措置を講じるようお願いしたい。さらに、太陽光発電設備が使用済みとなって排出される段階においては、その時点での最新の知見を踏まえて、リユース・リサイクル・適正処分に努めるようお願いしたい。加えて、事業予定地の放射能については、除染作業の結果を踏まえながら、工事中・供用後のメンテナンスにおいて影響が出ないよう配慮をお願いしたい。その他、フォローアップにあたっては、環境配慮計画書に記載された取組が、事業特性及び地域特性からみて十分であったか確認し、必要があれば適切な措置を講じるようお願いしたい。